

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	成田市子ども発達支援センター			
○保護者評価実施期間	令和6年12月3日		～	令和7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	116	(回答者数)	38
○従業者評価実施期間	令和6年12月3日		～	令和7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数)	22
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月4日			

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	親子通園を行うことで、保護者様が関わり方を学び、相互に実践して成長を促していきます。	その日の療育の課題を掲示し、意図的にかかわりを持てるようにしております。また保護者様との、一日の振り返りを行って次回の療育に生かすよう努めております。	保護者様と療育について話し合いを行うことで、不安や悩みを早めに解消出来るよう努めております。
2	専門職を配置し、個別療育のほか、集団療育にも適宜参加し、療育を充実させております。	集団療育に参加した際には、指導が今後の療育に生かせるように療育担当職員と共有を行っております。	専門職による保護者勉強会を実施しております。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	親子通園施設のため、保護者様の就労状況では利用が難しい場合があります。	家族形態の変化や就労状況の変化に要因があるかと考えます。	定期的な療育の利用だけでなく、在籍している保育園等の担当職員への助言を行います。また、保護者様の発達に関するご質問に対し、個別対応を行います。
2			
3			